

祝辞

三二一名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様が立派に成長され、今日のこの日を迎えられました事を心よりお祝い申し上げます。そして仲野校長先生をはじめ先生方におかれましては、生徒たちを、ここまで温かく、時に厳しく、根気よく導いてくださいました事を保護者を代表しまして心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、卒業生の皆さん、新商での三年間いかがでしたか？入学当時から卒業式を迎える今日までコロナとの戦い・・・これは拭う事の出来ない事実です。勉強や部活動、友達、家族、あらゆる事がコロナ禍の影響により遮られ、時に自由もなくなり、でもみんなが必死に自分の気持ちをコントロールしながら、何かを成し遂げようと目標を掲げ、勉強や部活動に取組み仲間たちと切磋琢磨し、達成感に満ち溢れ今日の日を迎える事が出来たのではないのでしょうか。このコロナ禍という時期を乗り越え、従来の高校生活で培うもの以外に、たくさんの生きる力を育んだと思います。子供たちのこれからの人生において必ずこの経験値は生きてくるはずだと確信をしています。

そして今年度もさまざまな行事が縮小傾向にある中で先生方をはじめとする学校関係者すべての皆様のおかげをもちまして開催されました。

葦原大運動会では華やかな衣装や演技に感動し、リレー競技では躍動する子供たちの姿を見て元気をもらいました。

葦原祭ではいろいろなお店とコラボし、自分たちで企画、運営、販売する姿は子供たちの成長を間近で感じる事が出来、我々保護者にとっても本当に良い思い出となりました。皆さんの部活動や学校行事・進路実現を目指すその結果など三年間の様々な活動の成果は新潟商業百三十九年の歴史にまた新たな一頁を刻んでくれた事と思います。

卒業生の皆さんは明日から、自分の力で勇気と知恵と努力で未来を切り拓いて行かなければなりません。そのためにも新たな目標をしっかりと持つ事が大事です。それでも紆余曲折があり、希望と違う道を歩む事になる場合もあるかと思えます。そういう場合でも決して逃げ出す事なく、自分が置かれた境遇を素直に受け入れ、前向きにその場所で最善を尽くす事が大切です。どんな時も自分らしさを見失う事なく、強い信念をもっていれば、自分の進むべき道は必ずみつかります。進むべき道は決して平坦ではないかもしれませんが、皆さんには大勢の理解者、仲間がいます。固い意志と困難に挑戦する勇気をもって多くの出会いと一つ一つの努力を大切にしてください。いつか必ず大きな実を結ぶ事を信じています。最後になりますが、校長先生をはじめ、先生方、三年間の熱意ある教育活動に改めて感謝致します。本当にありがとうございました。

卒業生の皆さんが輝かしい未来へと羽ばたいていく事を願い、またそうなる事を確信いたしました。私のあいさつとさせていただきます。

令和五年三月三日

P T A 会長 古川昇